



OPCTV

オプション倶楽部TV

【売坊流】異常値分析（25年5月）

超長期金利の中国超えは 日本円暴落の予兆か

この番組では皆様の投資やトレードに役立ち
そうなイベント、グレイ・リノ、異常値分析
について紹介していきます！



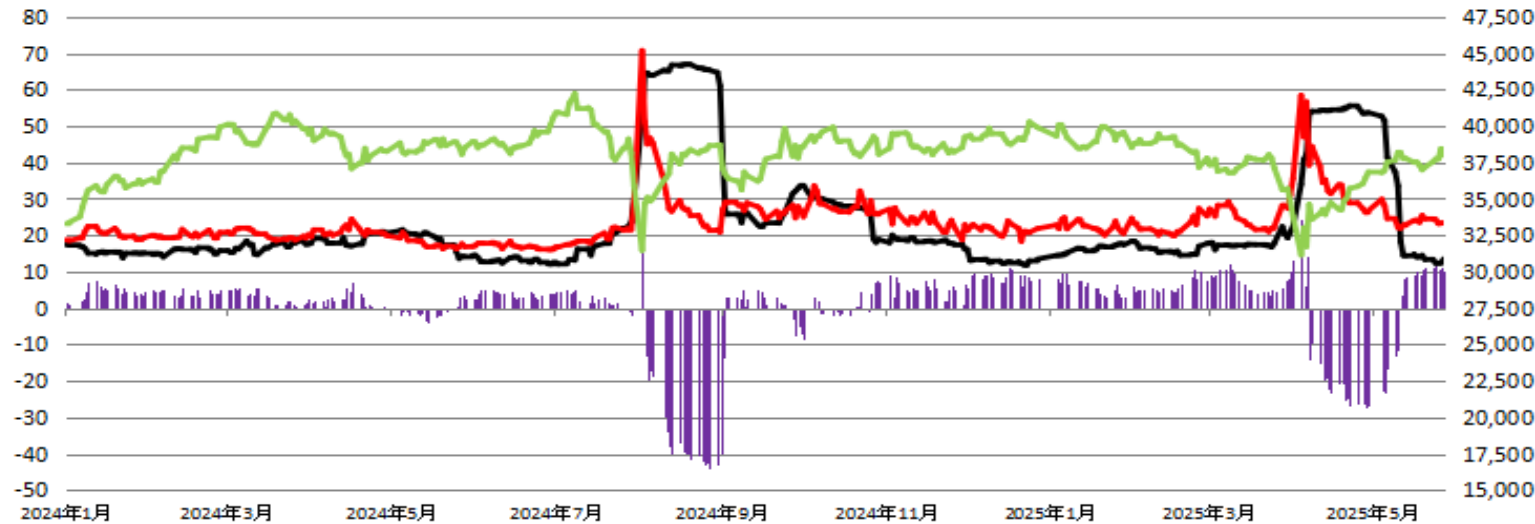
OP売坊

©2019-2025 OP売坊



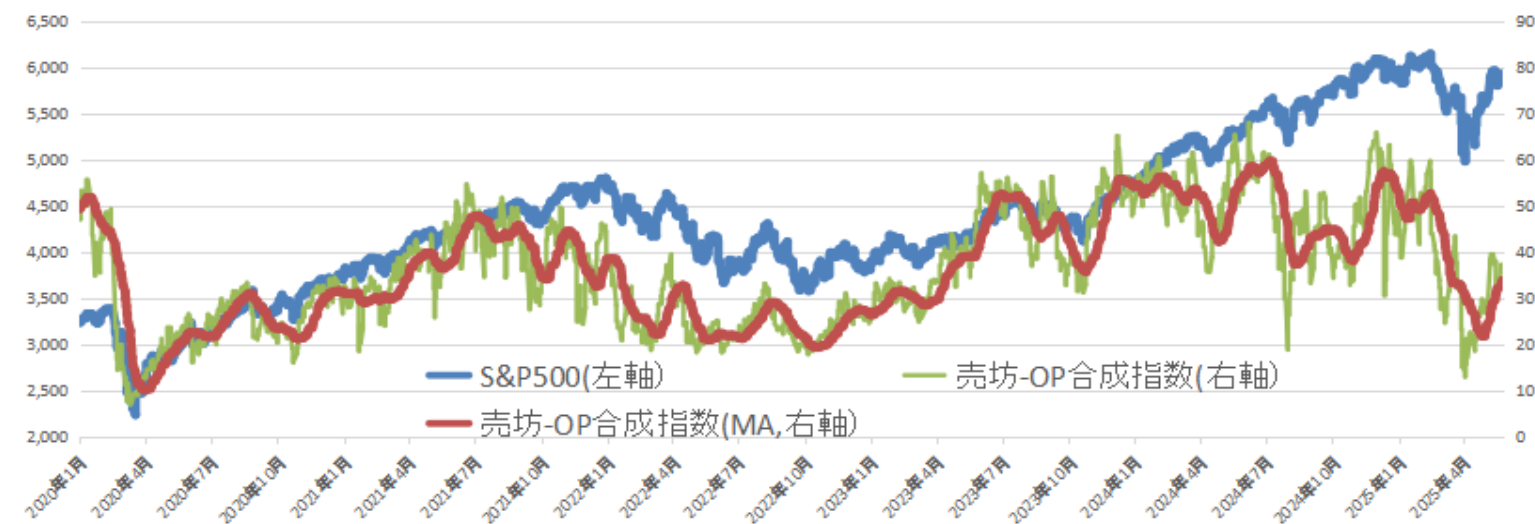
2025年4～5月のボラティリティを振り返る

日経平均のHV、IV、IV-HV (2024/01～25/05/30)



出所) 日本経済新聞より筆者作成

S&P500の売坊-OP合成指数とその移動平均 (2000/01～25/05/30)



出所) 日本経済新聞などより筆者作成

日経平均のHV（ヒストリカル・ボラティリティ）は日経平均の過去データから算出される変動性でIV（インプライド・ボラティリティ）は日経225OPの価格から逆算される変動性です。詳細はOPCTVワンポイント解説をご覧ください

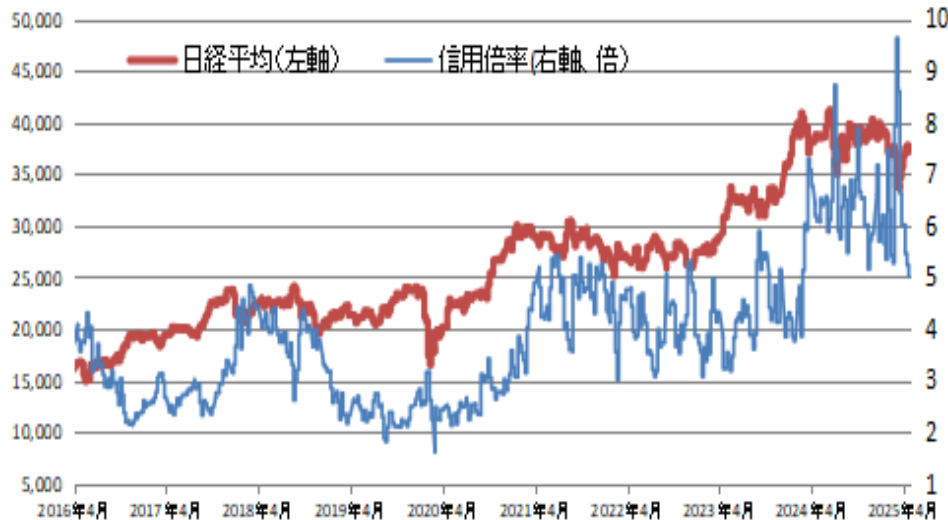
<https://www.panrolling.com/tv/opctv.html#w4>

売坊-OP合成指数はOP市場からの情報で市場参加者のセンチメントを読み、移動平均線でトレンドを把握しようとしたものです



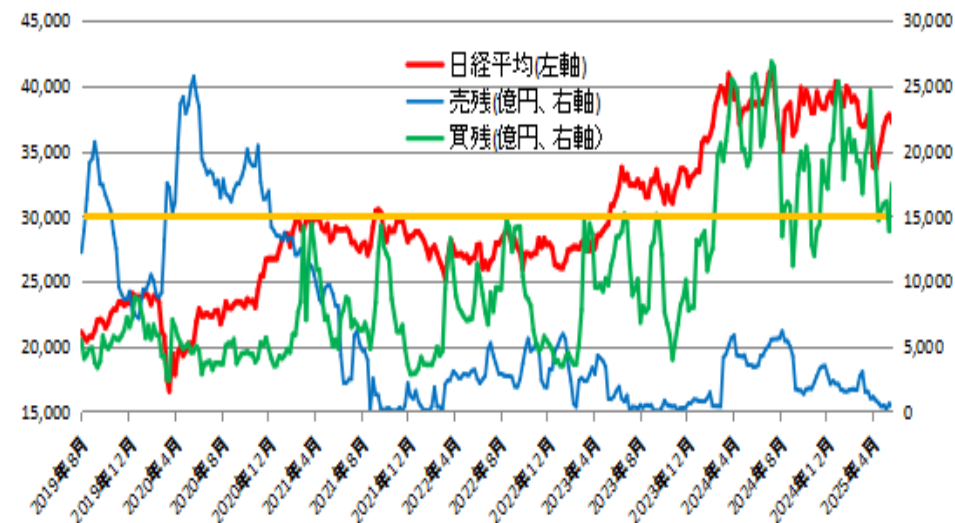
日本株の信用倍率が依然として高水準のなか裁定筋の積み上げが

信用倍率と日経平均 (2016/04~25/05/23)



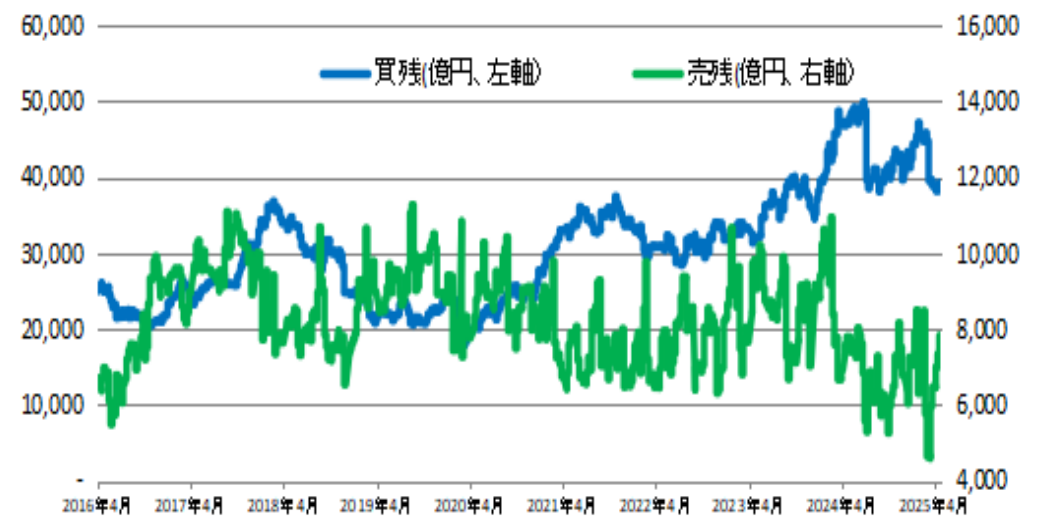
出所) JPXより筆者作成

裁定買い残と日経平均 (2019/08~25/05/23)



出所) JPXより筆者作成

信用買い残と信用売り残 (2016/04~25/05/23)



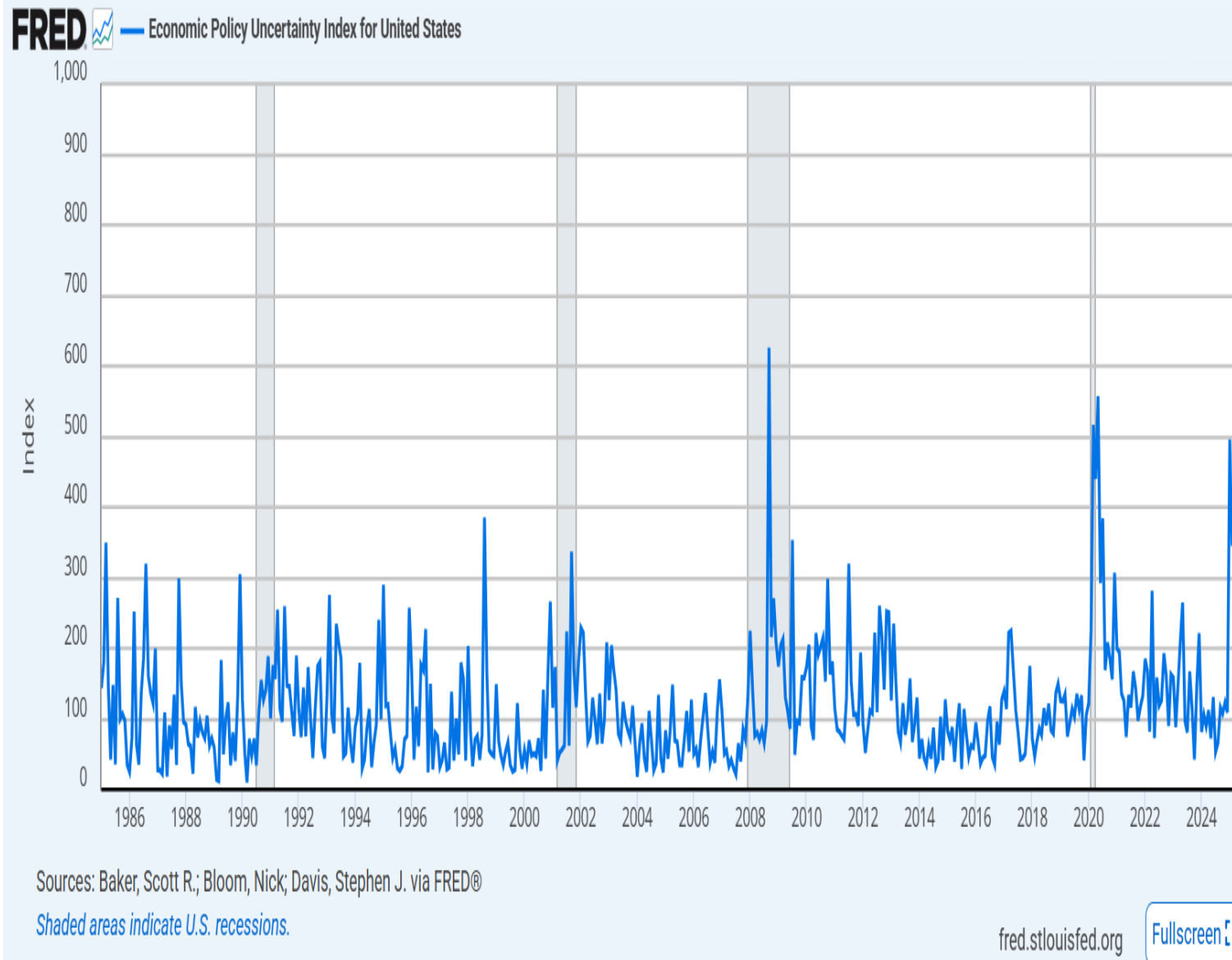
信用倍率 (信用買い残÷信用売り残) は4月4日に9.63倍という異常値を付けてから低下しました。しかし、5月23日現在の5.02倍は、まだ高めの水準です。売りが売りを呼ぶ可能性があります

日経平均の現物と225先物の裁定取引における現物買い残が、1.75兆円程度にまで再度積み上がっています。裁定筋が6月限のSQに向けて仕掛けてくるかに注意が必要でしょう



政策の不確実性が米国の景気後退につながるか

米国の経済政策不確実性指数（1985/1/1～2025/6/1）



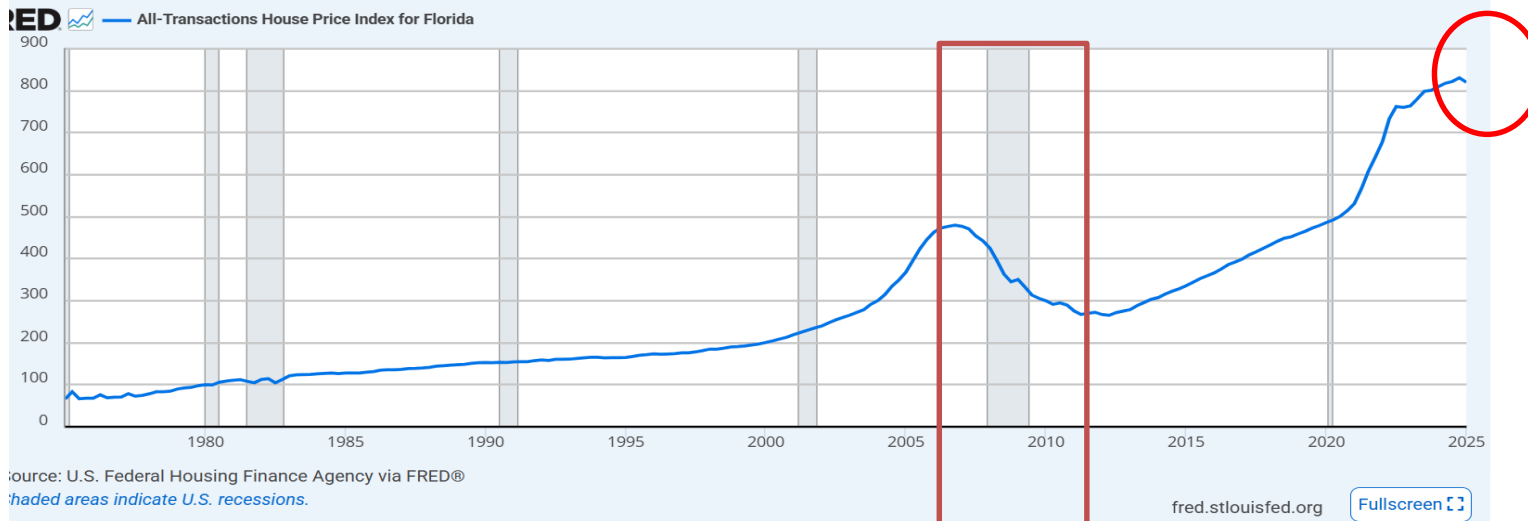
米国の**経済不確実性指数**（経済政策の不確実性に言及した新聞記事の件数をもとに算出された指標）が足元で高まっています。この水準では景気後退（リセッション）入りを注意しておきたい状況です

先が読めなければ、消費者の財布のヒモは締まります。米国経済の約7割を個人消費が占めていますので、個人消費が減速すれば景気後退につながります

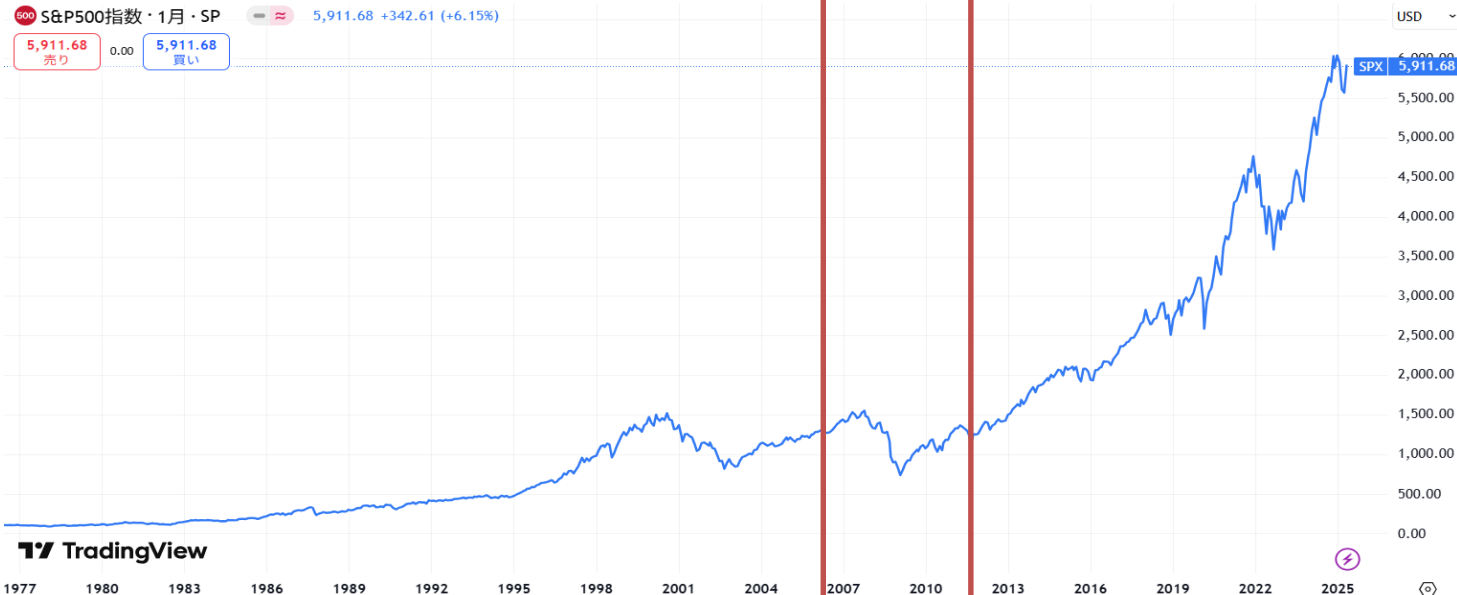


不動産価格下落が米国消費の意欲減退につながるか

フロリダの住宅価格（上段）とS&P500（下段）（1975/01～2025/05）



出所) セントルイス連銀



出所) TradingView

米国では株価や住宅価格の上昇が個人消費を支えています。住宅価格が下落すれば個人の消費意欲も減退します

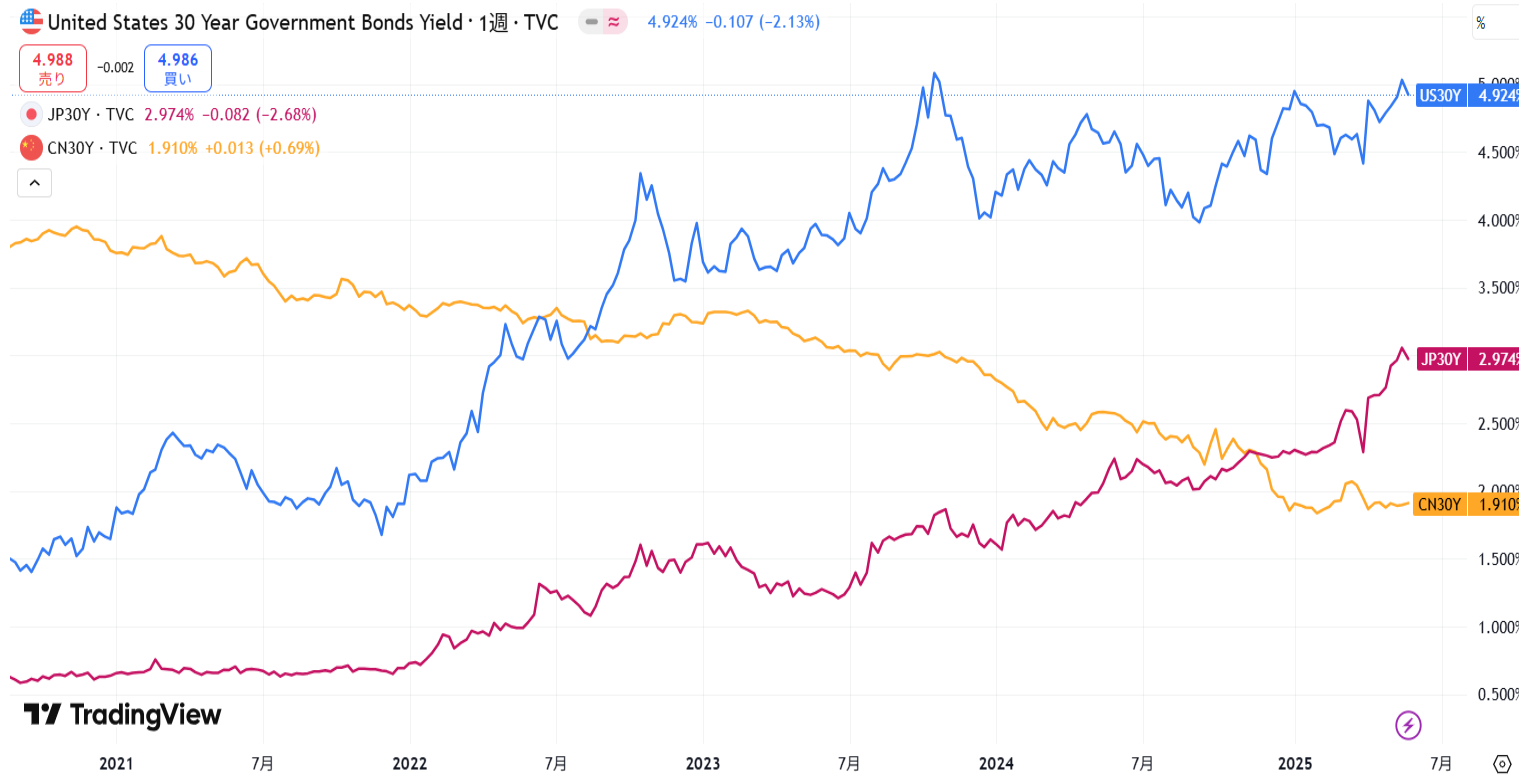
「フロリダ」の住宅価格を掲載したのは富裕層が住む地域の傾向が分かるからです。富裕層の消費行動が減速してくるかに注目しています

濃赤の枠（リーマンショック時）は住宅価格下落が株価下落の先行指標となっていたと考えています



日本の30年債利回りが中国を上回ってきた

日本、米国、中国の30年債利回り（1986/01～2025/05/30）



出所) TradingView

2025年5月30日現在の各国5年債利回りと5年物CDSプレミアム

	日本	米国	中国
5年債利回り (%)	1.016	3.959	1.555
5年物CDS (bp)	21.21	46.33	50.70

日本・米国・中国の30年債利回り（超長期金利）を掲載したのは、日本の状況が、かなり悪いことを示したかったからです。確かに中国の超長期債利回りは、かなり意図的でしょう。しかし、それは管理がとれているということです

日本のCDS（クレジット・デフォルト・スワップ≒信用リスク保険）が中国よりも低いのに超長期債の利回りが高いのは、円急落によるインフレを示唆しているのかもしれない



OP売坊の無料メルマガ『グレイ・リノ通信』

売坊先生のYouTube動画を何倍にも楽しめる

解説資料の入手リンクや補足Q&A記事などを配信しています！



- ・ 日米**“実質”**利回り差とドル円の相関が高いのは、なぜですか？
 - ・ 裁定取引の**“手口”**から、どのようなことがみえてくるのですか？
 - ・ 日本銀行に**“暗黒の水曜日”**が起こり得るのは、なぜですか？
 - ・ 米国が陥っている**“政策金利のジレンマ”**とは、何ですか？
 - ・ 個別株を安く買いたいなら**“PUT売り”**が有効なのは、なぜですか？
- ……など



登録はオプション倶楽部のポータルサイト
<https://www.optionclub.net/>
でメールアドレスを入力するだけ!!

お気軽にご登録ください！



オプション倶楽部

検索

最後までご清聴、誠にありがとうございました。

OP売坊ブログ『実践オプション教室』

<https://www.jissennkop.blog.fc2.com>

OP売坊公式X『@OP49431790』

<https://x.com/OP49431790>

Copyright © 2019-2025 OP売坊 / Pan Rolling Inc.

All rights reserved. This report is for authorized recipients only and not for public distribution.

免責事項

- オプション倶楽部TV（以下「本動画」）で使用了た図表・数値などは、信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、その正確性・信頼性・完全性を保証するものではありません。
- 本動画に掲載された情報・図表・資料は、あくまで金融知識の向上と情報提供を目的としたものです。証券など金融商品の売り買いを提案・勧誘するためのものとして、また証券など金融商品について助言・推奨するものとして、利用・解釈しないでください。
- 本動画は一般向けに編集されています。特定の投資目的・特定の投資環境・特定の投資家を一切考慮していません。事前に専門家の適切な助言を受けるべきですし、最終的な投資判断は、個々人が個々の状況を考慮して、自らの責任で下すようにしてください。
- 本動画に基づく行為の結果、発生した障害・損失などについて講師およびパンローリング社は一切の責任を負いません。
- 本動画に記載されたURLなどは予告なく変更される場合があります。
- 本動画に記載されている会社名・製品名は、それぞれ各社の商標および登録商標です。



OP売坊の『オプション倶楽部TV (OPCTV) 』

水曜よる 10時から  YouTube で配信中!!

3つの視点で日本株・米国株・為替など市場を大きく揺るがしそうな材料を分析します

第1週目



政治経済
イベント分析

第2週目



グレイ・リノ
分析

第3週目



異常値分析

第4週目



ワンポイント
解説

※祝日や暦などで配信週が変更される場合があります。

ラジオNIKKEI月曜16時からの
『キラメキの発想』に出演した場合
その週の水曜配信は、お休みします



プレミアム公開です。チャット欄へのコメントをお待ちしています。私も参加していることが多いです！

専用ページ <https://www.panrolling.com/tv/opctv.html#/>